

# 光子の部屋 2014 新年号



大牟田の元気は  
地域の元気、一人ひとりの元気から

平山光子後援会長 江崎 アツ子

新たな午年の年明け、皆様がいかにお迎えでしょうか。幸多い一年となりますよう祈念申し上げます。



昨年、平山光子後援会、いろいろお世話になりました。六月には、大牟田文化会館で「平山光子とつながる集い」を開催し、多くの皆さんにご出席いただき温かい激励をいただきました。

七月の参議院選挙では、平山さんと共に私達も頑張りましたが残念ながら自民党の大勝という結果となり、特定秘密保護法の強行採決など今の暴走を許すことに繋がってしまいました。しかし、福岡選挙区で野田国義さんが当選され、比例区では私達が支持する神本美恵子さんの勝利を勝ち取ることができ本当に安堵しました。地方や市民生活、平和と教育を守る皆となって頑張っていたことを確信しています。

国政は大変厳しい状況となりましたが、諦めずに、元気な大牟田に、元気な日本につながるために私達も元気を出して頑張っていきたいと思えます。

今年も、昨年同様、平山光子と後援会に温かいご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。結びに、皆様のご健康とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 後期の活動から

**10月13日 アイ女性会議 50年の集い**  
「自立しつなかり合う女の力で社会を変えよう」平和・自由・平等な社会の実現を目指して運動が続いてきました。先輩方も参加され運動の成果と当面する課題を確認しました。私も2008年から会員です。



**12月19日 母と女性教職員の会から子ども達へ**  
大震災後、東北から大牟田へ来られているご家族の子どもさんへクリスマスプレゼントをしています。今回も「やよい食品」に伺いお渡ししました。3年目、皆さんに募金を募って続けています。



**12月25日 久留米市下水道消化ガス発電施設視察**  
県下の女性議員「女性と政治をつなぐ会」で毎月勉強会をしています。12月は久留米市中央浄化センターで下水汚泥から発生する消化ガスを有効利用する設備を見学しました。午後は、各市の議会報告、意見交換、毎回大変勉強になる集まりです。



議員から年賀状等の挨拶状をお送りすることは、公職選挙法で禁止とされています。この会報をもって、新年のご挨拶とさせていただきます。



大牟田市議会議員 平山光子活動報告

# つなぎあつて元気に

46  
2014 新年号

謹んで新春のお慶びを

申しあげます

二〇一四年 元旦



旧年中はお世話になりました  
今年もどうぞよろしくお願致します

## 展望が開ける年に...

笑うことはとても大切で健康にいいことです。厳しいことが続きますが、明るく元気に！努めて笑おう！そんな新年の誓いをまず立てました。

しかし、怒り心頭、先の国会では十分な議論と納得いく説明が尽くされないうまま混乱の中「特定秘密保護法」が強行採決されました。何が秘密か、どこまで守秘義務や罰則が及ぶのか、曖昧な部分を残す大変な悪法です。知る権利や言論の自由など基本的な人権を侵害する懸念が大きく、声を集め絶対に廃案にしなければなりません！消費税増税による生活の困窮や地域経済の疲弊も懸念されます。

ある新聞に、個人がソーシャルメディアも活用して声を上げることの大切さの記事がありました。そう言えば憲法改正のための手続き（96条）改正や女性手帳などの構想は、大きな反対や批判の声でいつの間にかトーンダウンしています。今年もしつかり声を挙げていこう！二つ目の誓いです。

## 「八重の桜」からも 時代へ警告

「教育の名の下に人をしるべることがあつてはならない」（教育勅語制定に）  
「人の知恵や知識で戦が避けられないのなら学問など役に立たない」  
「弱いものを守る盾とれなれ」  
「その剣を打ち変えて鋤となし、その槍を打ち変えて鎌となし、国は国に向かい剣を上げず、二度と再び戦うことを学ばない」（聖書）を心に刻んでほしい」  
「一国の・世界の良心たれ、いかなる力にもその知恵であらがい、道を切り拓いてほしい」



昨年のNHK大河ドラマ「八重の桜」49話、（12月8日放送）八重の兄、山本覚馬が同志社の卒業生に贈る言葉が（俳優さんの名演技もあって）感動的で心に残りました。記録では聖書の引用はなかったなど多少史実と違いますが、制作者から視聴者・国民へのメッセージが伝わりました。多くの人に声が届いたでしょうか。



12月24日 全国高校駅伝競争大会準優勝報告会 市役所前

大牟田市民を大いに盛り上げてくれた昨年末の高校生駅伝大牟田高校駅伝部の皆さん、準優勝おめでとうございます

# 12月議会 平山光子代表質問報告

## 一 市長の政治姿勢について

### 1 特定秘密保護法案と市政運営

肝心な部分は曖昧なまま大多数の国民の声を無視し強行採決された特定秘密保護法は、この国を危うくし自治体にも影響が及び懸念を指摘し市長の見解を質問

**質問** 十分な議論がないまま特定秘密保護法が可決された。自治体や職員への影響も懸念され首長として反対すべき。見解は。  
**答弁** 国の安全保障上必要。影響は限られているが、知る権利の仕組みは求められる。  
**要望** 全国市長会等で反対の意思表示を



## 2 消費税増税と次年度予算

消費税増税によって更なる地方の疲弊を招くことを懸念。次年度予算は厳しい市民生活や社会保障充実に配慮した予算編成が必要と要望

**質問** 景気が回復しているとして消費税増税が行われることになったが地方の実感とかけ離れている。市長の見解は？  
**答弁** さまざまな数値には回復傾向が現れている。地方にも及んでくることを期待している。  
**質問** 市の多くの使用料・手数料にも増税分が反映されるが、市民生活に配慮し見送ることも検討できたのではないか。  
**答弁** 様々な市の財政等に影響する。  
**要望** 法改正の趣旨を受け、厳しい市民生活と、社会保障の充実に配慮して次年度予算の策定をしていくことを要望

## 四 求められる学力と教育行政の役割について

21世紀、地球規模の多くの困難な中を生きていく子ども達は、本物の知恵と判断力・実践力、人間関係力など次代を生き抜く力を身に付けていかなければならない。競争と序列化の偏差値教育は国連子ども権利委員会の指摘・勧告にもあるように子どもたちの成長を歪めている。全国学力テストの公表はすべきでないとして教育委員会の慎重な対応を要望

### 1 次代を生きる力

### 2 競争教育と全国学力テスト結果の公表

**質問** 国では学力テストの指針が見直され、市町村の判断で学校別結果の公表ができることになったが競争や序列に繋がる。公表すべきではないと考えるが市教委の見解は。  
**答弁** 教育上の配慮に十分留意し、慎重に検討していく。

## 五 下水道事業について

将来を見据えて研究・検討し、分かりやすい丁寧な説明、市民の声を反映した計画のもとで事業を進めるよう要望。また、他市と比べて高い受益者負担金の市民への丁寧な説明や上限額の検討と、下水汚泥の有効活用など循環型システムへの研究・検討も要望

- 1 生活排水対策の将来展望
- 2 受益者負担金
- 3 下水汚泥によるバイオマス発電の検討

## 二 新電力（PPS）について

一般電気事業者（九州電力等の電力会社）以外の新電力（PPS 特定規模電気事業者）の利用が進んでいる。本市は2013年10月より教育施設等43施設で導入、782万円の経費削減予定。経費削減とさらなる規制緩和に繋がることになり積極的推進を要望

## 三 不登校・ひきこもりの支援について

不登校の現状は深刻。ひきこもりについては全国では約70万人、本市の現状について把握もされていない。さらなる支援や支援の仕組みを充実しなければ将来の生活弱者を増やすことになる。支援充実を要望

### 1 不登校の現状と支援

**質問** 本市の不登校は昨年度小中学生合わせて197人と大変深刻。当局の見解と支援の状況は。  
**答弁** 全国平均と比べて出現率が高い状況で大きな課題。重点事業に掲げ取り組みを推進している。  
**要望** 天童市の取り組み事例等を参考に、更なる支援の充実を。

### 2 ひきこもりの実態と支援のしくみ

**質問** 本市では現状把握は行われているか。  
**答弁** 行ってはいるがかなりの数だと推測。市として第1次相談窓口設置し、訪問支援や当事者の居場所、家族支援など充実を。  
**要望** うきは市では相談支援事業を行い成果を上げている。本市でも体制整備を。



## 不登校・ひきこもり支援に先進的に取り組むうきは市 11月25日 会派で視察

### 「不登校・ひきこもり対策相談事業」

2010（H22）年から実施

住民の悩みの声を受け止めた福祉課が、緊急雇用創出事業で社会福祉士を雇用し、事業を社協に委託し始められたということです。

3年目の昨年の実績では、不登校者の約7割が、復帰・進学・就職、ひきこもり者の約3割が進学・就職につながっています。

### 主な支援 ~ 継続した取り組みで成果 ~

電話・来所相談： 平日8:30～17:15

当事者フリースペース開設： 平日13:00～16:15

家族会開催： 毎月第3水曜日19:00～21:00

### その他

啓発のための通年セミナー  
様々な機関とのネットワークづくり  
中間就労の場（コココンネ）準備

頑張っている相談支援員の権藤さんから、「まずは訪問活動（アウトリーチ）が大切、ネットでも相談を受ける、簡単には解決しないことが多いので支援者が一緒に歩いていく姿勢、伴走型の支援に心がけている、本人や家族の自助努力で抜け出すのは難しい」等のお話を伺いました。

毎週会議で意見交換するなど教育委員会や他機関とも連携がしっかり図られています。



### ご相談下さい

- ・不登校 ・ひきこもり
  - ・発達支援 ・子育ての悩み
  - ・くらし全般 その他何でも
- お話を聞いて専門機関につなぎます。  
平山携帯 090-9077-0226

### 出前講座に伺います

- どこにでも、何人からでも！
- ・議会報告 市政報告
  - ・教育問題 ~不登校、全国学力テスト~
  - ・原発問題 ~今、福島では・・・~
  - ・おおむた男女共同参画プラン など